

令和4年度
学校要覧

胆沢中学校校歌

作詞 小野寺 満
作曲 さとう宗幸

一 奥羽の山を 仰ぎ見て
理想に燃える この意気よ
夢が膨らむ 学び舎で
真心紡ぐ 仲間たち
希望を胸に 明日ひらく
われらの 胆沢中学校

二 清い流れの 胆沢川
真理見つめる 強い瞳よ
光溢れる 校庭で
生命輝く 仲間たち
今青春の 花ひらく
われらの 胆沢中学校

三 いにしえ偲ぶ 角塚の
歴史伝える おもかげよ
絆を結ぶ 教室で
友愛育む 仲間たち
ここ陸奥に 道ひろく
われらの 胆沢中学校



奥州市立胆沢中学校

〒023-0401 岩手県奥州市胆沢南都田字蛸の手6番地1
TEL 0197-47-4715 FAX 0197-41-4155

1 地域の概要

奥州市は、人口11万4千人、4万6千世帯（令和3年4月現在）県南部有数の都市であり、西に秋田県、南に平泉町、北に金ケ崎町及び北上市、東に北上山系の一部に接している、その大部分が胆沢扇状地の中に位置している。

学区は、奥州市の西側に位置し、胆沢川からの引水によって穀倉地帯を形成しているが、水沢に隣接する新興住宅地、旧農村の水田単作を中心に従事しながら勤めに出ている兼業地域、開拓農家として酪農にも従事している地域の三地域に大別される。

学校は、胆沢のほぼ中央部付近に位置しており、学区には胆沢愛宕小学校、若柳小学校、南都田小学校、胆沢第一小学校の4校があり、それぞれの卒業生が本校に入学してくる。学区内の戸数は、約5,100戸である。

2 学校の位置・面積

○東 経	141度4分12秒	○敷地面積	58,137.80㎡	○プール	173.90㎡
○北 緯	39度6分54秒	○校舎	6,520.00㎡	○グラウンド	約27,000㎡
○標高	103m	○屋内運動場	2,424.25㎡		

3 学校の沿革

昭和22.4	小山村立小山中学校発足 若柳村立若柳中学校発足 南都田村立南都田中学校発足	平成30.12	第6回科学の甲子園ジュニア全国大会 第8位
昭和30.4	町村合併により各校とも胆沢村立中学校になる。	平成31.2	第30回読書感想画中央コンクール大和証券賞 鳥部 れい
昭和42.4	胆沢町制施行により各校とも胆沢町立中学校になる。	令和元.7	岩手県中学校総合体育大会 陸上競技男子総合 第1位 陸上競技共通男子100m 第1位 陸上競技1年男子1500m 第1位 陸上競技共通男子800m 第2位 陸上競技2・3年男子1500m 第3位 バドミントン男子団体 第3位 バドミントン男子ダブルス 第1位 バレーボール女子 第3位
平成18.2	市町村合併により各校とも奥州市立中学校になる。	令和元.8	東北中学校総合体育大会 陸上競技1年男子1500m 第2位
平成29.3	胆沢中学校への統合のため胆沢区内3中学校は閉校する。	令和元.10	岩手県中学校新人大会 陸上競技1年男子1500m 第1位 柔道競技男子90kg級 第1位
平成29.4	奥州市立胆沢中学校開校	令和2.1	J A 共済児童生徒作品コンクール 交通安全ポスターの部 優秀学校賞
平成29.4	奥州市立胆沢中学校開校式を挙げる	令和2.1	東北中学校ソフトテニスインドア大会 女子の部 第2位
平成29.6	落成記念式典を挙げる	令和2.7	全日本中学校通信陸上競技大会 中学共通男子1500m 第1位 中学共通女子200m 第1位
平成29.7	岩手県中学校総合体育大会 バレーボール競技女子 準優勝 ソフトテニス競技女子個人 高橋 惇・渡邊小夏組 準優勝 柔道競技 個人 佐々木 萌 第3位	令和2.7	岩手県中学校陸上競技大会 共通男子1500m 第1位
平成29.10	岩手県中学校新人大会 ソフトテニス競技女子個人 高橋 惇・紺野未実組 優勝	令和2.10	岩手県中学校新人大会 サッカー 第2位 ソフトテニス女子 第2位
平成29.12	第5回科学の甲子園ジュニア全国大会に岩手県代表として出場	令和2.11	岩手県中学校新人大会 バレーボール女子 第2位
平成30.4	盛岡市内一周継走大会 女子 第3位	令和3.3	岩手県中学校バレーボール選手権大会 女子の部 第1位
平成30.7	岩手県中学校総合体育大会 バレーボール競技女子 準優勝 ソフトテニス競技女子個人 高橋 惇・紺野未実組 準優勝 柔道競技 個人 佐々木 萌 優勝 水泳競技 女子800m自由形 第3位 千葉 小鈴	令和3.4	第11回ヨーロッパ国際ピアノコンクール in Japan 全国大会 自由曲コース中学生部門 ディプロマ賞
平成30.8	東北中学校総合体育大会 ソフトテニス競技女子個人 高橋 惇・紺野未実組 準優勝 柔道競技 個人 佐々木 萌 優勝	令和3.7	岩手県中学校総合体育大会 バレーボール競技女子 第1位 ソフトテニス競技女子 第2位
平成30.8	全国中学校総合体育大会 ソフトテニス競技女子個人 高橋 惇・紺野未実組 第5位	令和3.8	全日本中学校陸上競技大会 共通男子1500m 出場
平成30.8	第6回科学の甲子園ジュニア岩手県大会 2連覇	令和3.10	岩手県中学校新人大会 ソフトテニス競技男子 第2位
平成30.10	岩手県中学校新人大会 ソフトテニス競技女子団体 第3位		
平成30.11	岩手県中学校新人大会 バレーボール競技女子 準優勝 バドミントン競技男子団体 準優勝 バドミントン競技男子個人 小野寺 颯汰・岩淵 聖雅組 優勝		

4 学校経営

(1) 基本方針

本校の教育は日本国憲法、教育基本法等の精神を踏まえ、岩手県及び奥州市の教育方針が目指すものを基本とする。その上で、学校・生徒・地域社会の実態を踏まえ、本校教育課題の解決に向けて経営にあたる。

(2) 校 是

自主共同

(3) 学校教育目標

郷土を愛し 心豊かで逞しく 自ら未来を拓く生徒の育成

(4) めざす生徒像

- (誠 実) 思いやりがあり、誠実に行動する生徒
- (礼 節) 人を敬い、礼節と習慣を大切にす生徒
- (健 康) 明るく健康で逞しい身体をもつ生徒
- (探 究) 共に学びあい、探究する生徒
- (創 造) 自ら将来を考え行動し、郷土を創造する生徒

(5) めざす学校像

- (安 心・安 全) 楽しく毎日、生徒一人一人が安心して通える学校
- (活 き活 き授 業) 生き活きと考え・表現できる授業が展開される学校
- (さ わ や か 挨 拶) 互いにさわやかな挨拶がかわされる学校
- (清 掃・整 頓) 清掃・整頓されたきれいな学校
- (時 間 管 理) 時間を大切にす学校
- (元 気 発 信) 地域に支えられ、地域に元気を発信する学校

(6) あるべき教師像

- (研 修) 生き活きとした授業をめざし、日々研究と修養に努める教師
- (愛 情) 生徒に寄り添い、励まし、個々の変容を感じ取る教師
- (指 導) 高い理想をもち、時に厳しく生徒を導く教師
- (連 携) 地域を理解し、保護者と共に教育を実践できる教師
- (協 働) 生徒の夢の実現のため一致協力し、責任を果たす教師

(7) 今年度の経営の重点

- いじめを発生させない土壌の定着と、簡単に諦めない折れにくい心と体づくり
- 豊かな心と考える力の土台を育む活動の推進
- 「深く(共に)考える」、「自分の言葉で伝える」、「振り返り、価値を実感する」場面を基調とした授業改善
- 郷土の発展と自分の将来について広い視野で真剣に考える3年間を見通したキャリア教育の充実

(8) 主要年間行事 (令和3年度/新型コロナウイルス感染拡大の影響で変更あり)

4月	始業式、入学式、防災教室、家庭訪問、生徒会総会 授業参観、PTA総会	10月	県新人大会(前期)、文化祭
5月	体育祭、地区通信陸上、家庭訪問	11月	県新人大会(後期)、生徒会役員選挙 期末テスト、胆沢小中音楽会
6月	胆江地区中総体、期末テスト、県通信陸上 地区懇談会	12月	生徒会総会、期末面談、新入生入学説明会、終業式
7月	吹奏楽地区大会、県中総体、期末面談、終業式 1・2年遠足	1月	始業式、整理テスト
8月	始業式、整理テスト、地区陸上大会、鑑賞教室	2月	生徒会継承会、期末テスト
9月	修学旅行、胆江地区新人大会、中間テスト 職場体験、授業参観、PTA講演会	3月	公立高校学力検査、1・2年整理テスト 卒業式、修了式、離任式

(9) 生活時程表 (令和4年度)

	A型(普通時程)		B型(短縮時程)			C型(朝会午前短縮型)		
	5時間授業	6時間授業	5時間授業	6時間授業		7時間授業	6時間授業	
登 校	～ 8:20	～ 8:20	～ 8:20	～ 8:20		～ 8:20	登 校	～ 8:20
朝読書(徳学習)	8:20～ 8:30	8:20～ 8:30	8:20～ 8:30	8:20～ 8:30		8:20～ 8:30	入 場	8:20～ 8:25
短学活	8:30～ 8:40	8:30～ 8:40	8:30～ 8:40	8:30～ 8:40		8:30～ 8:40	朝会(集会)	8:25～ 8:55
1校時	8:50～ 9:40	8:50～ 9:40	8:50～ 9:35	8:50～ 9:35		8:50～ 9:35	1校時	9:10～ 9:55
2校時	9:50～ 10:40	9:50～ 10:40	9:45～ 10:30	9:45～ 10:30		9:45～ 10:30	2校時	10:05～ 10:50
3校時	10:50～ 11:40	10:50～ 11:40	10:40～ 11:25	10:40～ 11:25		10:40～ 11:25	3校時	11:00～ 11:45
4校時	11:50～ 12:40	11:50～ 12:40	11:35～ 12:20	11:35～ 12:20		11:35～ 12:20	4校時	11:55～ 12:40
給 食	12:40～ 13:10	12:40～ 13:10	12:20～ 12:50	12:20～ 12:50		12:20～ 12:50	給 食	12:40～ 13:10
休 憩	13:10～ 13:35	13:10～ 13:35	12:50～ 13:15	12:50～ 13:15		12:50～ 13:15	休 憩	13:10～ 13:35
5校時	13:40～ 14:30	13:40～ 14:30	13:20～ 14:05	13:20～ 14:05		13:20～ 14:05	5校時	13:40～ 14:30
6校時	↓	14:40 15:30	↓	14:15～ 15:00		14:15～ 15:00	6校時	14:40～ 15:30
清 掃	14:35～ 14:50	15:35～ 15:50	14:10～ 14:25	15:05～ 15:20	7校時	15:10～ 15:55	清 掃	15:35～ 15:50
短学活	14:55～ 15:10	15:55～ 16:10	14:30～ 14:45	15:25～ 15:40	清 掃	16:00～ 16:15	短学活	15:55～ 16:10
課外活動	15:15～ 16:40	16:15～ 16:40	14:50～ 16:40	15:45～ 16:40	短学活	16:20～ 16:35	課外活動	16:15～ 16:40
下 校		16:50		16:50	下 校	16:50	下 校	16:50

【校章の由来】



中心の中の文字の縦三本の線は、旧三中の伝統を意味し、それが中央で一つとなり、統合した胆沢中を示す。

校章全体の形は、バランスのとれた正八角形で整えられ、バランス感覚の優れた人になって欲しいという願いが込められている。八角形の八は末広がり、物事が次第に栄えていく縁起のよい数字でもある。その正八角形の中には、胆沢の『い』がシンプルに表されている。そこには、胆沢中生が白い翼で大きく未来に羽ばたくようにとの願いが込められ、『い』の文字に、胆沢の大地でエネルギーを蓄え、大きく羽を広げ力強く飛び立つ白鳥の姿を重ねることができる校章となっている。

【校章デザイン】

佐々木與市 氏 (胆沢若柳在住)

6 生徒・職員

(1) 学年編成と在籍数

学 年	1 年	2 年	3 年	合計
男子人数	46 (4)	54 (3)	84 (1)	184 (8)
女子人数	53 (1)	57 (2)	55	165 (3)
計	99 (5)	111 (5)	139 (3)	349 (11)

※ () 内は特別支援 (内数)

学級数	普通	3	4	4	15
	特別支援	4 (病弱・情緒・知的・難聴)			

(2) 地域別生徒数

小学校区	南都田				小 山					若 柳					合計
地区名	南下幅	荻の窪	都鳥	柳田	東堀切	中央	西堀切	二の台	徳岡	上野	供養塚	愛宕	出店	新里	
1 年	13	5	9	4	21	14	4	6	6	0	8	3	5	1	99
2 年	12	7	17	2	24	8	11	6	3	1	7	4	5	4	111
3 年	7	11	13	1	25	8	15	13	8	5	16	7	8	2	139
計	19	18	30	3	48	16	26	19	11	6	23	11	13	6	349

(3) 部活動所属人数

部名	野球	サッカー	バドミントン		ソフトテニス		卓球		バスケット		剣道		バレーボール		吹奏楽	創作	科学	鯉ヶ谷	合計
	男	男	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男女	男女	男女	男女	
1 年	4	7	5	8	9	8	2	2	6	0	0	6	0	8	11	8	12	2	98
2 年	7	3	4	10	5	4	6	6	3	5	3	2	0	4	16	5	12	4	99
3 年	13	16	6	9	14	3	2	4	11	5	5	4	7	0	16	13	8	0	136
計	24	26	15	27	28	15	10	12	20	10	8	12	7	12	43	26	32	6	333

※部に所属せず、校外の活動に参加している生徒15名

(4) 卒業生進路状況

	水 沢 高 校	水 沢 農 業 高 校	水 沢 工 業 高 校	水 沢 商 業 高 校	金 ヶ 崎 高 校	前 沢 高 校	岩 谷 堂 高 校	杜 陵 高 校 奥 州 校	盛 岡 峰 南 高 等 支 援 学 校	一 関 第 二 高 校	北 上 翔 南 高 校	花 巻 北 高 校	盛 岡 北 高 校	水 沢 第 一 高 校	専 大 北 上 高 校	花 巻 東 高 校	一 関 修 紅 高 校	盛 岡 中 央 高 校	一 関 工 業 高 等 専 門 学 校	県 外 私 立 高 校	そ の 他	計
男	14	2	9	8	0	1	3	3	1	1	0	0	0	10	3	1	0	1	1	0	0	58
女	13	6	2	10	1	0	3	3	1	0	1	1	1	11	3	0	5	0	0	2	3	66
計	27	8	11	18	1	1	6	6	2	1	1	1	1	21	6	1	5	1	1	2	3	124

(5) 職員構成

	校 長	副 校 長	主 幹 教 諭	教 諭	養 護 教 諭	講 師	主 査	用 務 員	特 別 支 援 教 育 支 援 員	学 校 司 書	適 応 支 援 相 談 員	ス ク ー ル カ ウ ン セ ラ ー	ス ク ー ル ン ー シ ャ ル ワ ー カ ー	A L T	計
男	1	1	1	11	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1	17
女	0	0	0	11	1	2	1	0	1	1	2	1	1	0	21
計	1	1	1	22	1	2	1	2	1	1	2	1	1	1	38

(6) 令和4年度 教職員一覧

職名	氏名	主任・担任等	主担当教科	部活動	分掌
1 校長	工藤久尚				
2 副校長	川村公人	総務		特設	総務
3 主幹教諭	土谷智	総務、教育相談、元気発信	理科	野球	元気発信
4 教諭	小山長俊	教務主任、小中連携コーデ	社会	ソフトテニス男	教務
5 教諭	後藤広幸	生徒指導主事	保体	特設陸上・駅伝	指導
6 教諭	栗本茂雄	3学年主任	理科	ソフトテニス女	教務
7 教諭	菊地麻紀子	3年A組担任	保体	バスケット男	指導
8 教諭	吉井貴子	3年B組担任	国語	バドミントン女	教務
9 教諭	小田洋介	3年C組担任、生徒会担当	技・社	剣道	指導
10 教諭	菊池文昭	3年D組担任	英語	バドミントン男	指導
11 教諭	小岩明子	研究主任、進路指導主事、3学年副担任	家庭	卓球女	研究
12 教諭	大川景	3学年副担任 月～木8:20～14:45、金8:20～15:05	数学		
13 教諭	富永郁子	2学年主任、A組担任	国語	サッカー	教務
14 教諭	澤口祥太	2年B組担任	社会	サッカー・特設	指導
15 教諭	佐藤拓	2年C組担任	英語	バレー男	指導
16 教諭	渡辺紘子	2年D組担任	音楽	吹奏楽	指導
17 教諭	渡辺政江	2学年副担任	国語	焼石	教務
18 教諭	大和田智恵	1学年主任、A組担任	国語	バレー女	教・指
19 教諭	松山桃果	1年B組担任	英語	卓球男	指導
20 教諭	中館一穂	1年C組担任	数学	ソフトテニス男	教・指
21 講師	服部有希	1学年副担任	社会	バスケット女	指導
22 教諭	白沢純子	1学年副担任、	美術	創作	管理
23 教諭	伊藤茂子	1学年所属、学習室(知的)	英語	科学	指導
24 教諭	門脇隆子	2学年所属、学習室(情緒)	数学	吹奏楽	教務
25 教諭	坂本知香	1学年所属、学習室(病弱)	理科	創作	教務
26 教諭	菊池聡	特支コーディネーター、3学年所属 学習室(難聴)	保体	バドミントン男	教務
27 養護教諭	千葉幸恵	保健主事、保健指導			指導
28 主査	藤原葵絵	総務、PTA			総務
29 用務員	佐藤和明	用務、環境衛生			管理
30 臨時用務員	及川浩一	用務、環境衛生			管理
31 学校司書	藤巻歩	図書館・読書指導9:50～16:35			
32 適応支援相談員	菅原春子	適応支援相談			
33 適応支援相談員	瀬谷ゆきえ	適応支援相談			
34 特別支援支援員	菊池徳子	特別支援教育支援			
35 S C	及川朱美	水曜日			
36 A L T	ヴァインセント・カミングス	8:25～16:40(月曜日休)			
37 S S W	佐々木千枝	水曜日			
38 S A S	菅原幸子	6時間/120日 9:00～15:45			

※教科ICT推進班 ※県中文祭準備班

7 生徒会

(1) 令和4年度 生徒会スローガン

『ともに ～友を支え、共に進む～』

(2) 生徒会執行部

会長	千葉哲平	執行委員	太田佳吾	執行委員	平石美咲
副会長	中澤美賀	執行委員	千田凜	執行委員	芳賀惟舞紀
副会長	高橋知聖	執行委員	伊藤千雛		

(3) 専門委員会

専門委員会	生活委員会	学習委員会	保健委員会	広報委員会
	環境福祉委員会	図書委員会	合唱委員会	
特別委員会	応援団	選挙管理委員会		

(4) 部活動

軟式野球	サッカー	ソフトテニス (男女)	バスケットボール (男女)
バレーボール (男女)	バドミントン (男女)	卓球 (男女)	剣道 (男女)
吹奏楽	創作	科学	焼石クラブ

8 PTA

(1) 活動方針

- ①会員の研修と相互の親睦を深める。
- ②教育諸条件の整備に努める。
- ③胆沢教育課題、教育振興への取り組みをし、生徒の健全育成を図る。

(2) 会員数 348名 (保護者320名、教職員28名)

(3) 役員

会長	本庄孝裕	副会長	高橋仁美	監事	菅原由紀
副会長	千田里子	監事	高橋久美子		
副会長	渡邊敦	監事	小野寺友代		

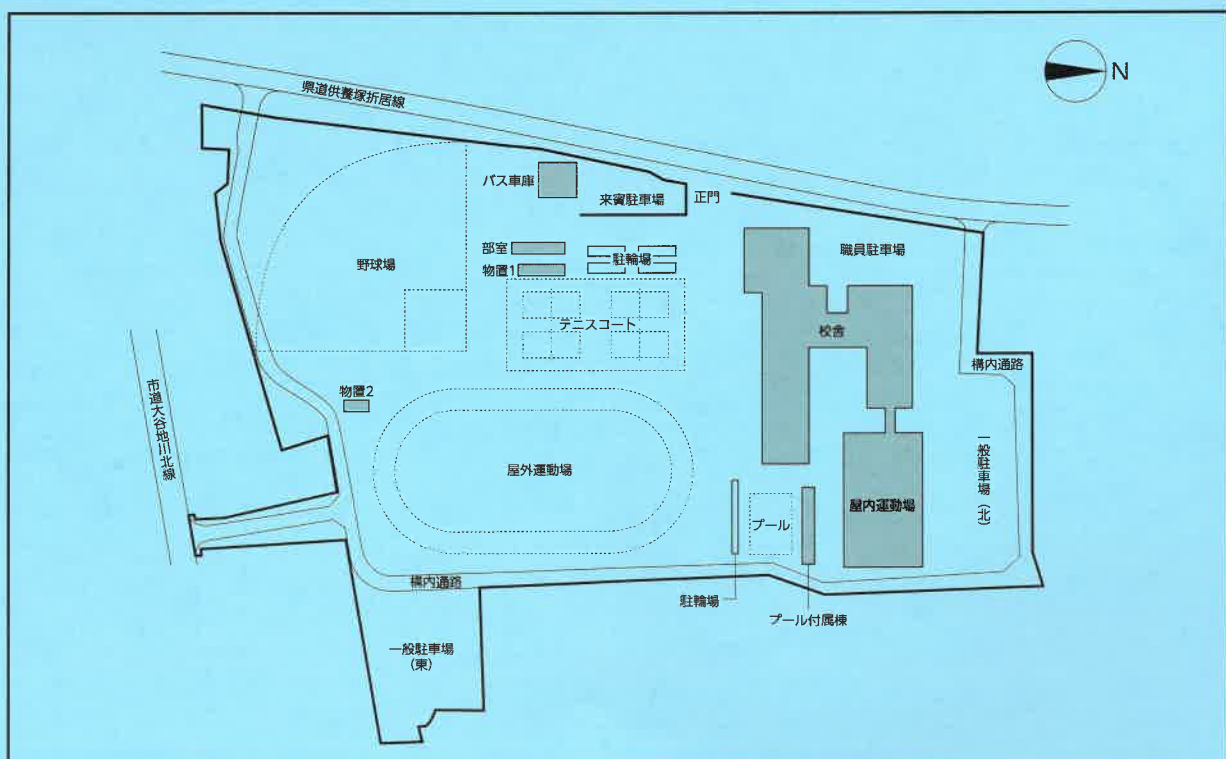
9 学校医

内科	八 欽 誠	耳鼻科	南 吉 文	薬剤師	佐々木 裕 喜
内科	伊 藤 正 博	歯 科	櫻 庭 寿		
眼科	亀 井 亜 理	歯 科	鶴 田 撰		

10 学校評議員

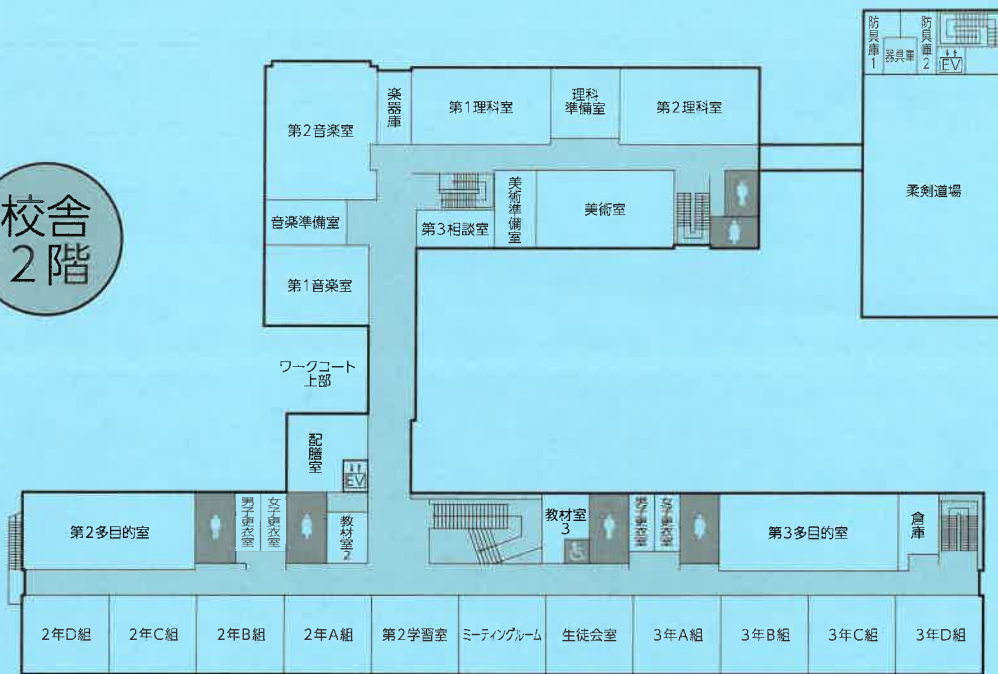
高橋清融	渡邊美喜子	本庄孝裕	藤田春芳	石川留美子
------	-------	------	------	-------

11 建物配置図



12 校舎平面図

校舎 2階



校舎 1階

